

STAR

ドリームハロー オート装置

取扱説明書・部品表

製品コード K27646
型式 GS18J-HC10

- 適応トラクター
三菱 GS16/18/20 (PAC, JAC仕様)
- 適応ドリームハロー
NCM, NC10タイプ

△注意

この製品を安全に、また正しくお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をお読みください。

- 間違えた使い方をすると事故を引き起こすおそれがあります。
- お読みになった後は、必ず製品の近くに保管してください。

本製品の使用目的

- このオート装置は、ドライブハローのレーキの動きをセンサーで感知し、その信号をトラクターに伝え、ドライブハローの深さの調節を、トラクターの油圧コントロールでおこない、耕深を一定に規制するものです。使用目的以外の作業には決して使わないでください。
- オート装置は、決められたトラクター型式と作業機の型式に合うように設計してあります。それ以外での使用はしないでください。

安全に作業をするために

△注意

- トラクターの取扱説明書「油圧コントロール」の項をよく読んでください。
- 作業機の取扱説明書をよく読んでください。
- オート装置の調整をするときは、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。
- オート装置の調整をするときは、トラクターの駐車ブレーキをかけ、PTO変速レバーを「中立」の位置にしてください。
- オート装置の調整で、作業機を上げ下げするときは周囲の人や物に注意してください。
- オート装置の調整中に、突然作業機が上下するおそれがあります。十分注意してください。
- トラクターのまわりや作業機との間に人が入らないようにしてください。
- オート装置の調整がすんだら、適正な工具を使い、確実にボルト・ナット類を締め付けてください。守らないと傷害事故や機械の損傷につながります。

組立

オート装置の組付けは、部品表を参照して組立ててください。文章中の番号は部品表の番号です。

△注意

●オート装置を組付けるときは、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。守らないとケガや機械の損傷の原因になります。

●オート装置を組付けるときは、ドライブハローにスタンドを付け、レーキをフリーにしてください。

- (1)土引きハンドルを解除し、レーキをロックしないで代かき作業状態にしてください。
- (2)レーキが他のものにふれていないで、自然に垂れ下がっているようにしてください。

- 1 ドライブハローのレーキ中央にあるレーキ止ピンを、図のように右側へ組替えます。
- 2 ④センサーアームを①アーム取出板へ取付け、⑤Rピンで抜け止めをします。
- 3 ドライブハローの耕耘部カバー中央にあるカラーキャップを外し、そこへ①アーム取出板を②ボルト③バネ座金で取付けます。
- 4 ⑥プッシュロッドHMをドライブハローの止ピンHR8へ取付け、⑦割ピンで抜け止めをします。
- 5 ⑧小形ボルトで⑥プッシュロッドHMの図の位置へ④センサーアームを取付け、ガタが少なくスムーズに動くように調整して、⑨小形ナットでロックします。
- 6 ⑩FXケーブル2250の先端に⑪小形ボルト⑨小形ナットを取付け、この⑪小形ボルトを④センサーアームの図の位置へ取付け、⑫バネ座金付小形ナットでロックします。

補足

⑩FXケーブル2250の先端がスムーズに動くように調整してください。

- 7 ⑩FXケーブル2250の OUTER 部を①アーム取出板へ取付け、ロックナットで仮止めをします。
- 8 ⑩FXケーブル2250を大きく弧状に曲げ、ドライブハローのミッションフレーム部に⑭結束バンドで軽く仮止めをします。

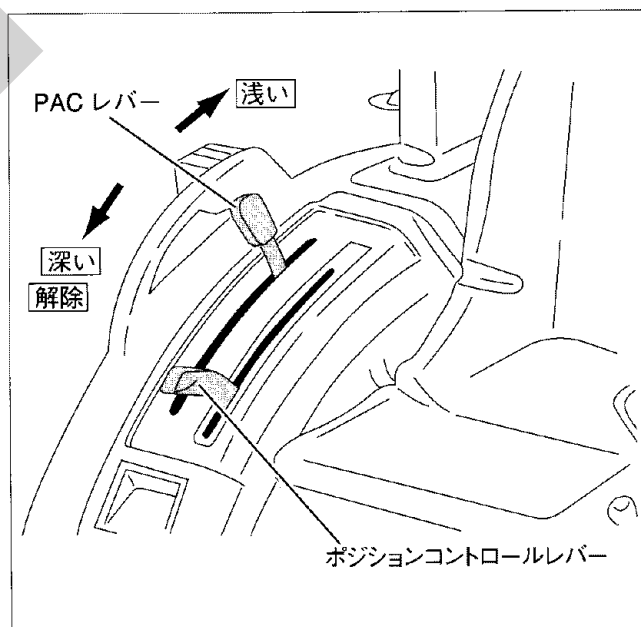
調整のしかた

△注意

- トラクターの取扱説明書「油圧コントロール」の項をよく読んでください。守らないとケガや機械の損傷につながります。
- オート装置の調整をするときは、トラクターのエンジンを停止し、メインスイッチを「切」にして、おこなってください。守らないとケガや機械の損傷につながります。
- トラクターのメインスイッチが「切」になっていても、ポジションコントロールレバーを操作すると作業機は下がりますので注意してください。

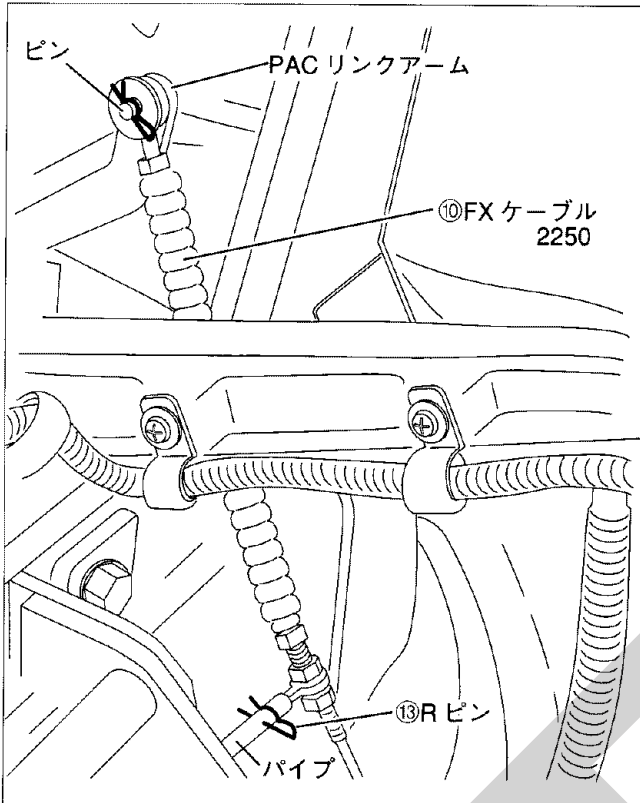
オート装置を使用する場合の操作・調整は、トラクターの取扱説明書をよく読み、おこなってください。

- 1 トラクターにドライブハローを装着します。
ドライブハローの取扱説明書をよく読み、トラクターにドライブハローを装着してください。
- (1)トラクターのPACレバーを「解除」位置にして、エンジンを始動します。



- (2)ドライブハローのスタンドを外し、トラクターのポジションコントロールレバーを操作し、ドライブハローのレーキを地面から2～3 cm浮かせ、エンジンを停止します。

- (3) ⑩FXケーブル2250の OUTER 部についている金具をトラクターのパイプに差込み、⑬Rピンで抜け止めをし、⑩FXケーブル2250の先端をトラクターの PAC リンクアームに取付けます。



2 FXケーブル2250の調整

- (1) トラクターの PAC リンクアームを 1~2mm 位引くように、⑩FXケーブル2250の OUTER 部の調整ネジで調整します。
- (2) トラクターのエンジンを始動し、PACレバーを「最浅」位置にし、ポジションコントロールレバーでドライブハローを持ち上げます。
- (3) トラクターのポジションコントロールレバーを「最下げ」位置まで下げます。このときドライブハローが地面まで下がり、手でドライブハローのレーキを少し持ち上げると自動的にドライブハローが上がり、手を離すとドライブハローが降下すれば調整は完了です。

補足

ポジションコントロールレバーを「最下げ」位置にしたとき、ドライブハローが地面まで下がらないときは調整不良ですので、ドライブハローを元の位置まで下げ、エンジンを停止し、⑩FXケーブル2250の張りを少したるませ、再度(2)、(3)の項の確認をおこなってください。

- (4) トラクターのポジションコントロールレバーでドライブハローを上下します。そのとき、⑩FXケーブル2250が車輪やジョイントに巻き込まれたり張り過ぎないように長さを調整して、⑭結束バンドでドライブハローのミッションフレーム部へ止めます。

3 オート操作

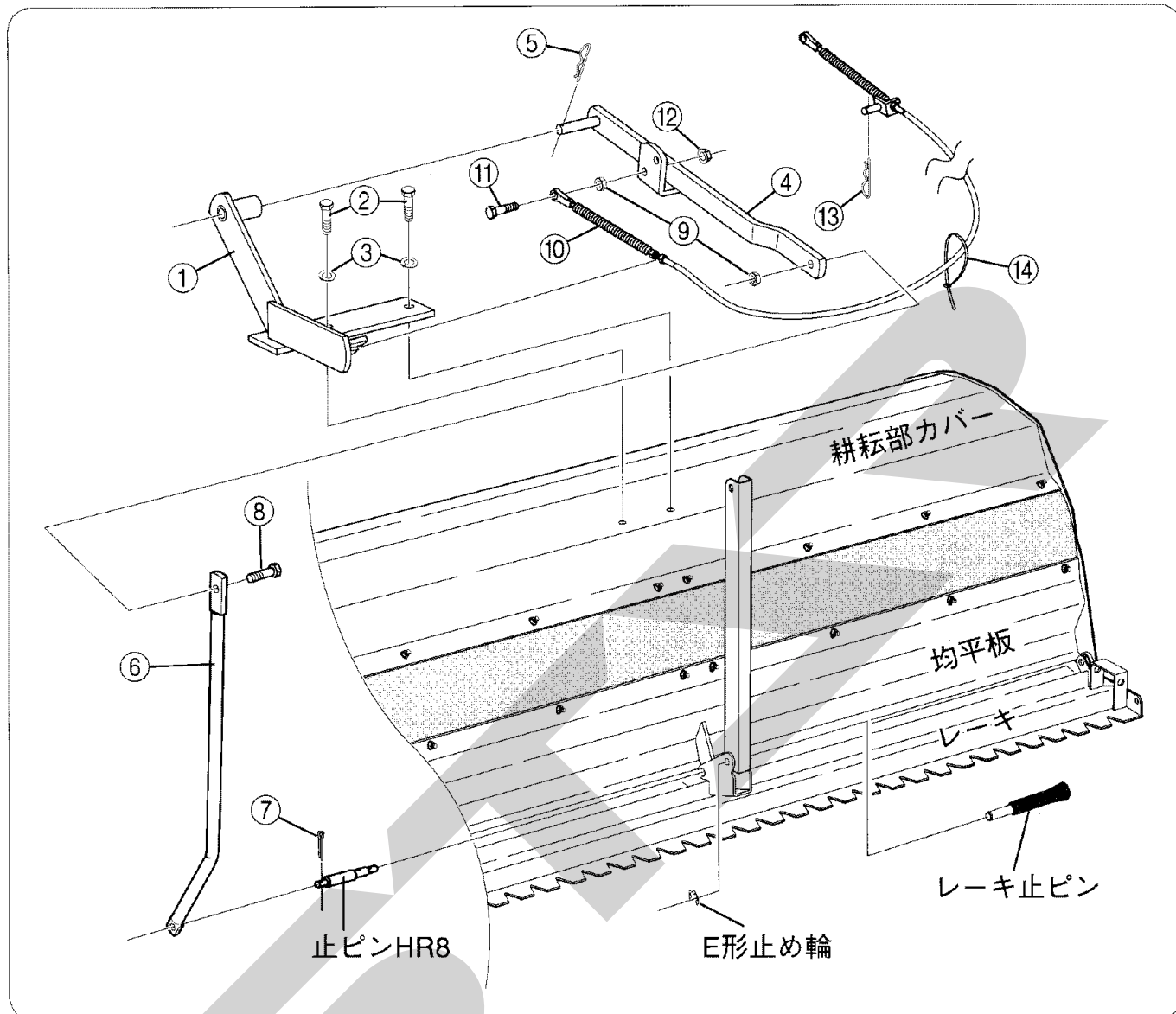
トラクターの取扱説明書「PACレバー」の項をよく読み、操作してください。

4 保守・点検整備

作業が終了したら、オート装置の動く部分に注油し、サビを防いでください。

部 品 表

GS18J-HC10



※部品注文の際には、部品番号の頭にESをつけてご注文お願い致します。 例) ES8171 265000

No.	部品番号	部品名	数量	備考	No.	部品番号	部品名	数量	備考
1	8171 265000	アーム取出板	1		8	0319 008001	小形ボルト M8×25 S=20	1	
2	0310 010020	ボルト M10×20	2		9	0420 008001	小形ナット M8	2	
3	0931 010000	バネ座金 M10	2		10	5284 031401	FXケーブル2250 (完)	1	
4	8171 266000	センサーアーム	1		11	0320 008030	小形ボルト M8×30	1	
5	0832 200010	Rピン A-10	1		12	0490 008001	バネ座金付小形ナット M8	1	
6	2310 123000	プッシュロッドHM	1		13	0832 200012	Rピン A-12	1	
7	0832 102520	割ピン 2.5×20	1		14	0940 210370	結束バンド PR-370	2	